

令和2年事業計画書

社会福祉法人 至福の会

本部

特別養護老人ホーム むさしの園

むさしの園ショートステイ

特別養護老人ホーム むさしの園わかば

ケアハウス むさしの園

むさしの園デイサービスセンター

むさしの園デイサービスセンター富士見

むさしの園在宅介護支援センター

むさしの園ホームヘルプサービス

サービス推進課

生活困窮者に対する相談支援事業

ひまわり保育園

むさしの森保育園

目 次

本 部	P 3
組織図	P 5
社会貢献活動	P 6
特別養護老人ホーム むさしの園	P 7～14
むさしの園ショートステイ	P 15
特別養護老人ホーム むさしの園わかば	P 15～24
ケアハウス むさしの園	P 25
むさしの園デイサービスセンター	P 26～28
むさしの園デイサービスセンター富士見	P 28～29
むさしの園在宅介護支援センター	P 30～31
むさしの園ホームヘルプサービス	P 32～33
サービス推進課	P 34
生活困窮者に対する相談支援事業	P 35
ひまわり保育園	P 36
むさしの森保育園	P 37～38

令和2年度社会福祉法人至福の会事業計画

1 社会福祉法人至福の会の経営理念を「クレド」の実践します。

～関わる全ての人を幸福にすること～

We thank beautiful life

2 社会福祉法人至福の会のビジョン

「自分が心から利用したいサービスを提供していきます。」「5年後までに、新しいサービス拠点を実現させます」

3 事業計画

当法人のビジョンとして「5年後までに新しいサービス拠点を提供します」と掲げていますが、事業拡大はお休みし人材育成等を行い働きやすい職場環境を整え、最終的には残業のない法人を目指したいと考えています。

社会福祉法人に社会貢献が求められています。当法人としても地域の福祉の拠点として社会貢献事業に取り組んで行きます。

理事会・評議員会、監事会の開催については、別紙、「令和2年度至福の会会議予定表」にて進めて参ります。定款に定める決議事項及び重要な事項について必要な場合は、その都度理事会又は評議員会を開催します。

4 組織図

別紙「社会福祉法人 至福の会組織図（令和2年4月1日～）」の体制について変更になります。

5 経営方針について

今年度は、「クレドビジョン実践の年」「人材育成を重視をしていきます。職員同士の心の絆を深め人財躍進の年にしていきます。

具体的な内容

- 法人の理念、経営方針等の考え方を簡潔に「クレド」にまとめ、経営理念やビジョンの実現に向けて、行動指針を守るような組織づくりをしていきます。
- 人材確保が大変重要な年です。
外国人技能実習制度にも取り組、2個目の研修センター改修工事を行きたい2つ目の研修センター整備も行います。
- 新卒採用に対し新たな優遇制度を整備する。
- 介護報酬改定の年でもあり、介護報酬加算について理解を深め加算の取得にも努力しています。
- 内部の規定関係の見直し等を行い職員定着に向けて行きます。
社会福祉法人至福の会の成長を信じて、いろいろなことにチャレンジします。

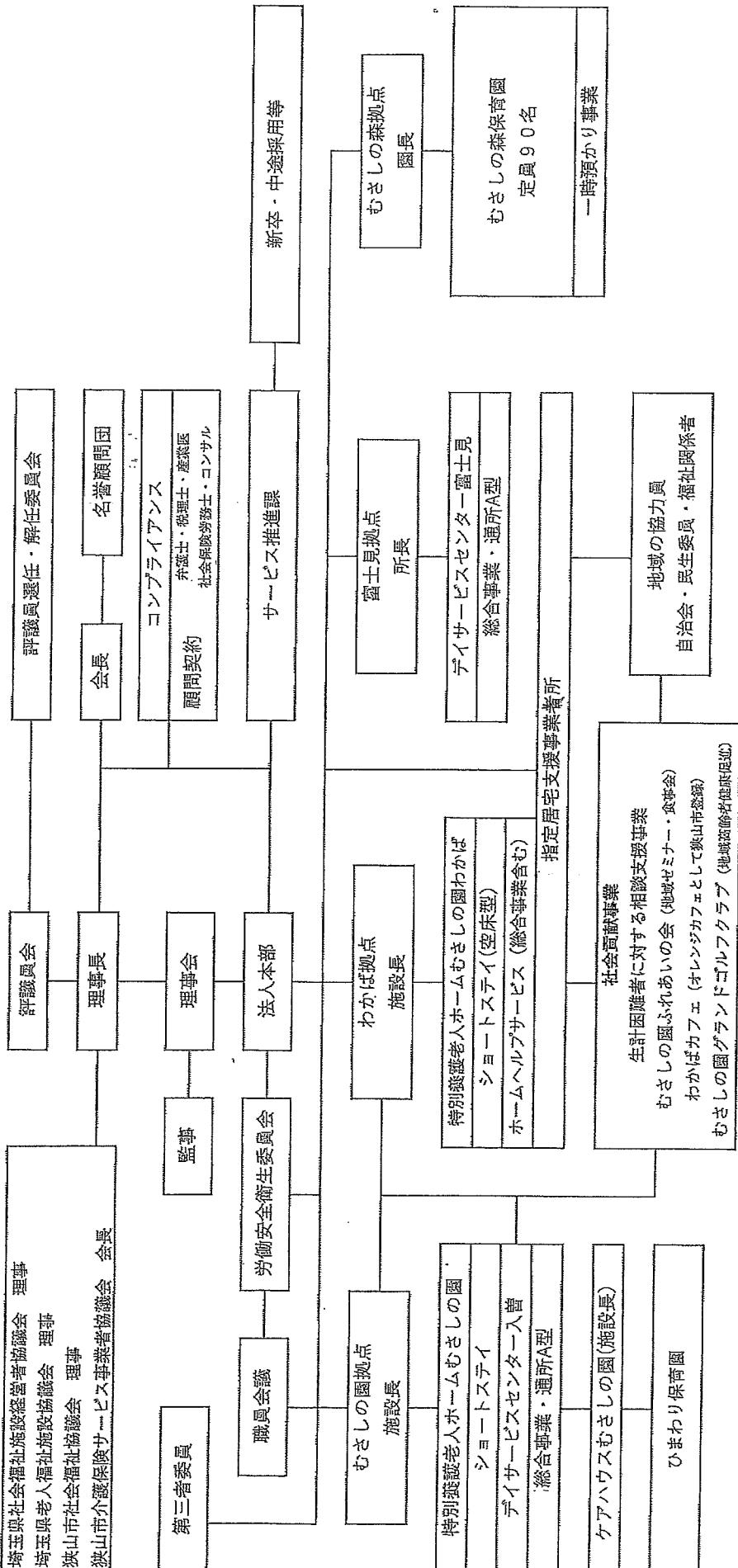
理事会・監事会の予定

令和2年 6月 5日	監事監査	午前 10時～12時
	理事会	午後 2時～ 3時
10月 2日	理事会	午後 3時～ 4時
令和3年 3月 25日	理事会	午後 3時～ 4時

評議員会

令和2年 6月 22日	評議員会	午後 2時～4時
-------------	------	----------

社会福祉法人 至福の会 組織(令和2年4月1日～)



社会貢献活動

1、生活困窮者に対する相談支援事業

生活困窮者に対し、限度額 10 万円までの現物を支給。（食料品、公共料金など）

生活基盤の立て直しを目的としてご支援します。

2、フードバンク事業

規格外の品物や賞味期限が近い食品などを困っている方へ配布します。

3、グラウンドゴルフ事業

地域の高齢者を対象に法人の敷地に整備したグラウンドゴルフ場を低料金で開放し、いつまでも元気に過ごせるよう支援を行います。

4、ふれあいの会

6月と11月の年2回、地域の介護保険対象外の高齢者を集め、福祉講座や介護予防運動、バイキング型食事を低額で提供し、安否状況を確認します。

5、わかばカフェ

毎月、第二火曜日の14時から軽度の認知症高齢者や認知症高齢者を抱えるご家族、地域の高齢者が集まり、コーヒー等を飲みながら過ごしていただきます。介護の専門家であるケアマネージャーが常駐し、介護の相談ごとにお答えします。

6、地元自治会夏祭りの場所を提供

10月に行われる地元自治会の祭りへ場所を提供します。また、ご入居者もお祭りに参加し地域との交流を深めます。

令和2年度 事業計画書

事業所名 特別養護老人ホーム むさしの園

今年度の目標（全体）

4月より特養 84床から 90床へとなる予定なので、スムーズに転換できるよう努めます。見守りシステムの活用プロジェクトを継続し、適切にIoTを活用することで、利用者様への細やかな状態観察に努め、安心安全な環境を整えることにより、年間の稼働率 98%以上を目指します。

人材定着の取り組み

業務マニュアル等を活用し、介護技術を指導することで、新人職員が学びやすい環境を作ります。
また定期面談を実施し、悩みや不安の早期発見・対応を行う事で離職率の前年度比 20%減を目指します。
さらに、外国人介護技能実習生等が働きやすい環境整備に努めます。

行事

お花見や味覚会、むさしの園フェスタなど季節に応じた行事の提供や、各チームで季節に応じた装飾を積極的に実施し、季節感を感じていただけるよう取り組みます。
またチームの特色に合った、日常レクを行う事で日々の生活を充実して送っていただけるように努めます。

研修・働き方改革にむけて

内部研修や外部研修を実施・参加することで基礎レベルの再確認から更なる知識・技術の習得及び向上を目指し、自己研鑽に努めます。
またこれまでの業務内容を見直し、時間外勤務の前年度比 20%削減を目指し、就業時間内で仕事が終わるようになります。

リスクマネジメント

利用者様個々の状態に応じた環境整備や予防対策を行い、安全確保を行うことで、事故の未然防止に努めます。
また、事故発生時には多職種が協力し対応策を検討し再発防止に努めます。
さらに施設内での感染症予防対策を徹底し、感染症の発症予防・拡大防止に取り組み、感染症ゼロを目指します。

看取り

主治医、看護師、介護職員とご家族との円滑な連携を行い、利用者様の身体的・精神的な負担を軽減するケアを提供します。またご家族の精神的負担の軽減にも努めることで、全ての人に「むさしの園で最期を迎えて良かった」と思っていただけた様に最善を尽くします。

令和2年度 事業計画書

事業所名 特別養護老人ホーム 医務

今年度の目標（医務）

利用者様の身体・精神・生活状況を観察し体調変化を早期に発見・対応します。また介護職等と連携し、褥瘡等の防げる疾病は未然に防げるよう取り組んでいきます。

ターミナルケアの対応として、苦痛緩和と心の安定を支え、利用者様・ご家族の声に応えられるケアを目指します。

人材定着の取り組み

- 新人職員に担当指導者を付け、ともに行動し、指導していきます。
- 1日の流れ、役割、業務内容を本人のペースに合わせて指導します。
- 不明な点は理解できるまで説明し、わからないことをなくします。
- 問題等があれば、1人で抱えず、全員で相談・協力し取り組みます。

行事

- むさしの園フェスタや忘年会等の行事を計画に基づき準備します。
- 行事実施中の誤嚥・転倒・火傷等の事故がないよう十分注意します。
- 必要に応じ、適切にバイタルチェックをし、状態把握に努めます。
- 利用者様方が楽しく生活できるように支援します。

研修

- 初期対応の必要性
 - 様子観察のポイント
 - バイタルチェックの仕方
 - 嚥下機能低下・誤嚥について
 - AED・酸素投与の使用方法
 - 感染症対策・予防について
- 等を常に全体へ指導し、緊急時対応のレベルアップを図ります。

リスクマネジメント

- 定期薬は1日3食分を配薬トレーの名前を確認しセットし、ダブルチェックを実施し、誤薬防止を徹底します。
- 使用済み針・シリンジ・血液汚染物は医療廃棄物に捨て、適切に処理することで感染症予防を徹底します。
- 酸素ボンベや処置台などはいつでも使用できるよう、適切に管理します。

医療連携

関係機関との連携

- 嘱託医との連携
- 回診スケジュールの管理
- 他病院への受診依頼
- 緊急時の対応・救急要請
- 薬局への連絡、薬の確認等

令和2年度 事業計画書

事業所名 特別養護老人ホーム りんごチーム

今年度の目標（りんごチーム）

- ・利用者様の声を聴き、ニーズや意思を尊重しながら個々のペースに合わせた生活を支援していきます。
- ・認知症に寄り添い、帰宅願望や不穏等のある方の不安軽減を図ります。
- ・ショートステイ利用者様のフェイスシートを基に情報共有を徹底し、安心してご利用頂けるよう努めます。

人材定着の取り組み

- ・職員間で業務等の悩みを相談できる場を設け不安の軽減に努めます。
- ・新人職員に対し業務マニュアルを基本的確なアドバイスを行い、知識や技術の向上を図ります。
- ・資格保持者は各職員に指導・助言を行い、資格取得やスキルアップをチーム全体で目指します。

行事

- ・各月に合った行事を通し季節感を味わい、楽しめるよう努めます。
- ・毎月レクリエーションを行い、参加率100%を目指し、身体機能の維持やリフレッシュ等に対応します。
- ・認知症の方と自立度の高い方双方が楽しめ、コミュニケーションの場となる物を発信します。

研修

- ・月1回は必ず内部研修に参加し、知識や技術の振り返りや学習を行い、日々の業務にフィードバックさせていきます。
- ・外部研修の機会があれば積極的に参加し、現場や各職員に反映していきます。

リスクマネジメント

- ・転倒、転落リスクの高い利用者様の特性を理解し、予防に努めます。
- ・外傷リスクの高い利用者様の生活用具や周囲の環境を観察し、危険因子の排除に努めます。
- ・チーム検討や会議での検討、チームノート等を活用し、利用者様の対応統一を行い、再発率0%を目指します。

その他

- ・住環境を清潔に保ち、感染症発症ゼロを目指していきます。
- ・フロアや各居室のしつらえに配慮し、施設感のない、くつろぎの空間を提供していきます。
- ・季節感のある装飾を行い、移り変わりを目で楽しめるよう工夫します。

令和2年度 事業計画書

事業所名 特別養護老人ホーム すももチーム

今年度の目標（すももチーム）

- ・利用者様一人ひとりの状態の把握に努め、その方らしさや個別性を尊重したケアを目指し、チーム職員全員が統一した支援を行なっていきます。
- ・利用者様の「尊厳保持」と「感謝の気持ち」を持ち、利用者様が常に笑顔に溢れ穏やかに過ごして頂くように取り組みます。

人材定着の取り組み

- ・新人職員が業務を覚えやすいよう、業務マニュアルを使用して教育体制を一元化します。
- ・専門的ケアのスキルアップを目指す事で、職員の達成感・意欲の向上に繋げます。又、個々の課題をチーム全体で共有し、不安や負担を軽減できるような環境作りに努めます。

専門性の追求

- ・認知症ケアの現状や最新の情報を調べ、個々の利用者様の状態や症状に合わせたケアをチームで検討し取り組みます。
- ・利用者様の個々のニーズをしっかりと把握し、好んできた物や生活習慣・生活歴等の理解を深め、安心した生活を送って頂くよう努めます。

人材成長・自己実現

- ・介護技術の基本を振り返りつつ、知識・技術を意識しながら業務に取り組んでいきます。
- ・資格取得に積極的に取り組み、スキルアップの支援・向上に努めてまいります。
- ・挨拶・笑顔・感謝の言葉が自然と出る人材育成に努めます。

リスクマネージメント

- ・常に利用者様の変化・状態を観察し、職員同士が連携することで、素早く危険を察知し、事故予防に努めます。
- ・事故発生時には、他職種と連携し、落ち着いて迅速な対応に努めます。
- ・チーム内で事故事例を活用し、事故の再発防止に努めます。

住環境整備

- ・毎日の体操や季節感のあるレク、手作りおやつなどの行事開催率100%を目指し、ADL維持や心身の健康及び、認知症予防に努めます。
- ・認知症フロアにおける感染症に対する知識を習得し、スタンダードプロコーションなどを実践することで感染予防に努めます。

令和2年度 事業計画書

事業所名 特別養護老人ホーム かりんチーム

今年度の目標（かりんチーム）

- ・利用者様個々の身体・精神面等のニーズに寄り添った援助を行い、安心・安楽な生活の提供に努めます。
- ・個々に合わせた尊厳を理解し、尊重できるよう努めます。
- ・馴染みのある生活空間を整備し、不安軽減と共に、清潔で安全に生活できる環境の提供に努めます。

人材定着の取り組み

- ・介護技術・知識を共有し、チーム全体でケアの質の向上を図ります。
- ・業務の分担を行い、一人ひとりへの負担を分散し、不満を取り除けるよう努めています。
- ・誰が行っても同様のケアや質の提供を行えるようにチームノート等を活用し、情報の共有を徹底します。

行事

- ・季節を感じられる行事や、装飾・音楽等を取り入れ季節感を五感で味わって頂けるよう努めます。
- ・利用者の希望に添える行事を計画し満足度100%を目指します。
- ・過去に取り組んだことがない内容を提供し、良い刺激になるよう努めてきます。

研修

- ・特養の研修だけでなく、他部署への研修参加も促し、新しい取り組み・ケアへと繋げられるよう図ります。
- ・緊急時対応への意識を高め、迅速な対応へと繋げていけるよう、チーム全体のレベルアップを目指します。

リスクマネジメント

- ・ヒヤリハット、事故を未然に防げるよう、日々のケアから危険意識を持ち、チーム内で情報を共有し対応できるよう、努めています。
- ・日々の業務で一人ひとりがリスクマネジメントを意識し、介助ミスによるヒヤリハット・事故件数ゼロを目指します。

ターミナルケア

- ・利用者様・ご家族とコミュニケーションを図り、どのように生活を送っていきたいかの理想像を共有し反映できるよう最善を尽くします。
- ・安楽な生活を最期まで送っていただけるよう、ポジショニング等の適切なケアを行い、褥瘡ゼロを目指します。

令和2年度 事業計画書

事業所名 特別養護老人ホーム あんずチーム

今年度の目標（あんずチーム）

- ・利用者様の身体、精神面等のニーズに合わせて個々に合った寄り添った援助を行い、安心して生活出来る環境の提供に努めます。
- ・利用者様の安全、プライバシー保護に努め、安心してケアを受けて頂けるように努めます。

人材定着の取り組み

- ・職員1人1人の笑顔が増えるようなチームの環境作りに努めます。
- ・職員同士のコミュニケーションがしっかりと取れる雰囲気作りに努めます。
- ・可能な範囲で業務分担をし、負担軽減を行い、職員がリフレッシュ出来るような環境作りに努めます。

行事

- ・施設内に居ながらでも四季を少しでも感じられるように季節の行事や装飾、音楽等を取り入れ五感で感じて頂けるよう努めます。
- ・行事を企画する際に利用者様のニーズや身体機能をしっかりと考慮して全員で楽しめるものを提供できるよう努めます。

研修

- ・特養の研修だけでなく他部署、外部の研修に参加する事で職員の知識、技術の向上に繋げていけるよう努めます。
- ・職員1人が学んで来た事を1人のものにするのではなく全体に広げて行けるよう情報の交換に努めます。

リスクマネージメント

- ・ヒヤリハット、事故を少しでも減らしていく様に、日々のケア1つ1つに対して危険意識を持って対応していくように努めます。
- ・報告書から対応策の検討を行い、チーム内で情報共有を徹底することで、同様のヒヤリハット・事故を繰り返さないように努めていきます。

胃ろう者へのケア

- ・利用者様1人ひとりの身体に合った栄養摂取、管理方法の模索を行い他職種と連携を取って、より良い栄養の提供が出来るように努めます。
- ・胃ろう者に対しても、生活面からしっかりとケアを行えるように知識やアイディアを充実させて安心して生活出来る環境提供に努めます。

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園 栄養課

今年度の目標（栄養課）

栄養のバランスを考慮し、食べやすく、
喫食者の嗜好に合った献立に基づいて、
おいしくて生きがいを感じることのできる
安全で衛生的な食事を提供します。
また、低栄養状態の予防・改善のため、医
療と連携し高リスク者が 5%未満を目指
します。 ①栄養管理の徹底
②行事食の充実 ③衛生管理の徹底

栄養管理

食事摂取基準を定め、個々の状態に
合わせ栄養計画を作成し提供します。

熱量 kcal	蛋白質 g	脂質 g	Ca mg	鉄 mg
1511	52.3	38.6	628	6.2
VA	VB1	VB2	VC	
690	0.86	1.09	100	
μgRE	mg	mg	mg	

行事

食事から季節を感じて頂き、個人の嗜
好に合わせて選択性のある、生きがい
を感じられるような行事食を提供しま
す。
○四季折々の行事食 花見、敬老の日等
○毎月 誕生日食、特養喫茶店、セレ
クトメニュー、郷土料理
○その他 各部署昼食・おやつ行事、

衛生管理

HACCP の概念に基づいた大量調理施
設衛生管理マニュアルを参考にして
食中毒予防対策を実施します。
・原材料の受入れ・下処理段階にお
ける管理
・食品の温度管理
・二次汚染の防止
・調理施設・調理従事者の衛生管理

研修

以下の研修会等に積極的に参加し、知
識と技術の向上を図ります。
・埼玉県老人福祉施設協議会主催栄養
士研修
・狭山保健所管内給食研究会主催研修
会
・狭山市内施設栄養士会議

人材定着の取り組み

職員がスムーズに業務を遂行できる
よう業務の統一化を図り、働きやすい
環境となるよう努めます。また、職員
一人一人と円滑にコミュニケーションを取れる
ような職場を目指します。
・マニュアルの作成
・環境整備

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園ショートステイ

今年度の目標

4月に予定されているショートステイから特養への6床転換を円滑に移行します。また、現行の利用者様へご負担がかからないよう、必要時には空床利用を行うなど配慮し、安心してご利用いただけるサービスを提供します。年間稼働率100%を目標とします。

人材定着の取り組み

定期面談の実施による現職員のフォローを確実に実施します。また、新入職員へのフォローとして、日常業務・定期研修による技術指導を実施します。
全職員への細かなフォローを定期的に実施することにより、離職率の前年度比20%減を目指します。

生活品質の向上

睡眠見守りセンサー「まもる～の」のプロジェクトを発足し、利用者様の睡眠状態を始め、健康状態の把握に努めます。
また、ご本人の現状に合わせたケアを提供する為に専門職（他部署、外部講師等）との交流を深め、知識の習得に努めます。

働き方改革

全業務の洗い出しを行い、優先順位を付け、業務内容の見直しを実施します。全員が定時退社できることを目標とし、「時間外業務の前年度比20%削減」を目指します。
ご家族にも定期受診の協力をしていたり、施設職員による「受診回数の前年度比20%削減」を目指します。

リスクマネジメント

在宅生活を継続するため、利用者様個々の状態に応じた環境整備、予防対策を行い、安全確保を行うことで、事故の未然防止に努めます。
また、事故発生時は担当ケアマネージャーと協力して対応策を検討し、再発防止に努めると共に、ご家族に対しても確実な報告、説明を行

その他

経営理念を念頭に、地域社会に必要な存在、希望の砦となり、利用者様本位、専門性の追求、社会ニーズへの適応に努め「関わる全ての人を幸福にすること」を目指します。
デイサービス、ショートステイ、特養等、利用者様に最適なサービスをケアマネと連携し検討・提供しま

研修・会議・行事予定一覧

月	内部研修	担当	委員会	行事予定
4月	法人全体の研究発表会		リーダー レ ク	春の遠足 (花見)
5月	ケアプラン研修 認知症ケア研修	増田 大山	サ ブ 生活向上	デイサービス 合同運動会
6月	介護基礎研修 オムツ交換	外部講師 白十字	リーダー 広 報	買い物会
7月	緊急時対応「救急救命」 「事故発生防止の対応」	外部講師 救急救命士	サ ブ レ ク	手作りおやつ
8月	ターミナルケア、身体拘束 高齢者虐待防止研修	指田	リーダー 生活向上	夕涼み会
9月	介護技能実習、特定技能研修	外部講師 監理団体	サ ブ 広 報	むさしの園 フェスタ
10月	褥瘡防止、ポジショニング シーティング	外部講師 パラマウント	リーダー レ ク	秋の遠足
11月	感染症・食中毒の予防 及び蔓延防止	大迫	サ ブ 生活向上	味覚会
12月	緊急時対応「急変時の対応」 「入浴時事故発生防止の対応」	外部講師 酒井医療	リーダー 広 報	忘年会
1月	プライバシー、倫理、身体拘束 個人情報保護の動向	荒木	サ ブ レ ク	新年会
2月	睡眠時の見守り 「夜間時の見守り方法」	東洋電装 山崎	リーダー 生活向上	節分
3月	法人全体の研究発表会 (希望者)		サ ブ 広 報	ひな祭り (マグロの解体 ショー)

労働安全委員会、感染症対策委員会、事故防止委員会は月に1度開催する。

内部研修の時間は18：00～19：00とする（最長19:30まで延長可）。

リーダー会議 偶数月の第3火曜日 16：30～17：30

サブリーダー会議 奇数月の第3火曜日 16：30～17：30

各委員会会議 各月の第2火曜日 16：30～17：30

*会議出席者は早番勤務もしくは中番者とする。

令和2年度 事業計画書

事業所名 特別養護老人ホーム むさしの園わかば
(わかば全体平均介護度 3.8)

今年度の目標（事業所）

（中長期目標）

「ユニットリーダー研修受け入れ施設を目指す（5か年計画で3年目）」

（今年度目標）

- 既成の業務マニュアルを改良し、ケアマニュアルを作成、運用する
- 24Hシートを根拠として活用し、すべての職員が、入居者様の1日に合わせた介護が実行できる
- 共用部の設えを充実し、入居者様、ご家族がゆったりと滞在できる空間づくりをする

（稼働について）

- 年間入居者稼働 98.0%以上
 - 入居申し込み数月 6件以上
- （前年度実績平均月 3件）

今年度の目標（職員）

- 法人理念、施設理念の浸透に努め、すべての職員が理念を身につける
- 離職率 10%以下（介護業界平均14.8%）を目指し、悩みを一人で抱えるのではなく、お互いに話し合い解決できる環境を作る
- 親睦会等を通じ、法人全体の職員交流の機会を増やす
- 自己研鑽の意識を高めるため、毎月の内部研修参加率 80%以上を目指す

研修

- 毎月 2回内部研修を実施する
- 他ユニット型施設の見学をし、施設の考え方や設えを学ぶ。また、外部施設との意見交換会を企画する（年 2回）
- 外部研修に参加し見聞を深め職員間で共有する
- 実務者研修を実施し、職員の定着支援並びにスキルアップを目指す

リスクマネジメント

- 月 1回の会議実施とヒヤリハット報告書からの情報を分析し、事故を未然に防ぐ。また転倒により入院となる事故を年間 2件以下にする（昨年度転倒による入院件数は 2件）
- 事故が起きた際に、状況確認を行い、再発防止を速やかに取り組む
- 年 2回研修を実施し、全職員が身体拘束について理解を深め、ご家族にも理解をいただきながら身体拘束ゼロを目指す

地域における公益的な取り組み

- 地域向け福祉講座の実施
(認知症センター養成講座の開催 2回以上)
- 行政、地域主催の催事への参加、協力
(若葉台夏祭り、オレンジカフェ、事業者協議会の企画参画)
- 家族会を年 1回実施し、ご家族との関係性を深める
- 近隣の保育園児との交流

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園わかば 医務

今年度の目標（入居者様）

- ・入居者様の健康管理に努め、施設での生活を継続出来るように支援する。
- ・入居者様の状態に変化があったときは、ご家族にその都度、状態報告をし、信頼関係を構築していく。
- ・疾患別のケアの仕方を介護職員へ伝えていく。

今年度の目標（職員）

- ・医務内で、申し送りノートを活用し、情報共有を徹底する。
- ・看護職全員で協議をし、統一した方向性を持って、入居者様に合った看護を考えていく。
- ・医療知識向上の為の小勉強会を実施する。

多職種連携

- ・職員間でコミュニケーションを増やし、必要な情報が得られるように連携を図る。
- ・問題解決の道筋を共に模索するため、他職種共同で話し合いを行い、情報を共有していく。

看取りに対する思い

- ・入居者様がわかばで安楽に生活できるように支援し、わかばでできる最高のケアを提供する。
- ・いずれ訪れる終末期において、安心感を与えられる説明ができるよう根拠に基づいた方針の統一を図り、実践していく。

リスクマネジメント

- ・入居者様個別の口腔ケアを介護職と共に考え、誤嚥性肺炎のリスクを減らす。
- ・転倒や皮下出血があった場合の対応方法を介護職と共に検討し、予防にも繋げる。
- ・慢性疾患の増悪を早期に発見できるように観察していく。
- ・褥瘡の発生予防に努め、万が一発生した場合は早期治療を目指す。

ユニットケア

- ・ユニットケアに対する意識を高め、入居者様、一人ひとりの暮らしを第一に考える視点を持ち、看護をおこなう。
- ・「特養での看護師の役割とは何か」という視点を常に意識し、他職種と関わっていけるように意識する。

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園わかば 椿ユニット
(平均介護度 3.8)

今年度の目標（入居者様）

24時間シートをもとに、入居者様一人ひとりがゆったりと穏やかに毎日を過ごして頂けるような環境作りに努める。
尊厳と感謝の念を持ち、受容・傾聴の姿勢を心がけ、信頼関係を築けるよう努める。

今年度の目標（職員）

職員同士のチームワークを大切に、何でも相談し合え、明るく笑顔の多いユニットを目指し、職員同士の信頼関係を築けるよう努めていく。
ユニット会議を月1回実施し、積極的に発言し、職員の思いを反映していく。

行事

お花見、わかば祭り、むさしの園フェスタ、忘年会などの全体行事以外に、椿ユニットとして運動会（5月）、おやつレク、食事レク、外出などを月1回以上企画し、実施していく。

研修

内部研修には毎月参加し、外部研修へも年に1度は全員参加するように努める。
認知症ケアについて知識を深め、ひとときシートを年に1人対象に実施していく。

リスクマネジメント

褥瘡ゼロを目指し、多職種と連携を図り、職員のスキルアップ・早期に原因追求・予防ケアを確立させていく。
尿路感染0を目指し、正しい排泄ケアを行い、入居者様の清潔保持に努めていく。

その他

椿ユニットの入居者様、ご家族、職員が『椿ユニットにいて幸せ』と思えるようなユニットを目指し、感謝の気持ちも伝えられる職員になる。
1日10回以上「ありがとう」を関わるすべての方に伝えられるようにする。

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園わかば 梅ユニット
(平均介護度 3.8)

今年度の目標（入居者様）

利用者様の個々のニーズに応じた援助を心がけ、入居前と後が同じように生活が送れるように支援する。又、本年度中に設えを工夫、考慮し家で得られる安心感を提供できるようにする。

今年度の目標（職員）

資格取得に向けて積極的に学べるように、ユニット全体でサポートし円滑に受験できる環境を作る。
法人で取り組む実務者研修に対象者は参加し、国家資格の取得に向けて自己研鑽を行う。

行事

誕生日会、買い物会、手作りおやつ、遠足等、季節に合ったレクリエーションを月に1回以上提供し明るく、楽しい環境づくりに努める。
わかば祭りやむさしの園フェスタなど、全体行事に積極的に参加し、入居者様に季節感を味わっていただく。

研修

ユニット職員の内部研修参加率100%を目指す。
至福の会クレドを熟知する事で理念を理解、浸透し、介護の専門性を高め、サービス向上に努める。

リスクマネジメント

毎月のヒヤリハット報告、月20件以上を目標に、原因分析と対策を行い安心で安楽な介護に努め、受診、入院に繋がる事故を0件にすることを目指す。

その他

ユニット会議を月1回実施することで、全体で問題意識を持ち解決案を出し合うことで、転倒等による事故での入院0件を目指す。

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園わかば 柚ユニット
(平均介護度 3.8)

今年度の目標（入居者様）

- ・入居者様一人ひとりに対して、その方に合ったコミュニケーション方法で積極的に関わる時間を作り、信頼関係を築く。
- ・入居者様に対して、尊敬・感謝の気持ちを持って関わり、「ありがとう」と言葉にして伝える。

今年度の目標（職員）

- ・ユニット会議を月1回実施。
- ・一人ひとりの心身のこと、趣味や嗜好、生活暦等を理解した上で、24Hシートの作成を行う。
- ・24Hシートを作成することにより、居室担当の意識や責任感を持つよう努める。

行事

- ・月1回以上のユニットレクを企画・実施する。
- ・半年に1回は外出する機会を作り、企画・実施する。外出が難しい入居者様にはそれに替わる企画の提供をし、気分転換を図れ、四季を感じて頂ける場を設ける。

研修

- ・法人内研修に参加し、介護技術・知識の習得に努める。
- ・ユニット内でも、介護技術・知識の向上のために各委員会が主となり、意見交換や検討を行ない、職員の意欲の向上やスキルアップに努める。

リスクマネジメント

- ・入居者様個々の危険リスクを把握し、予防策や環境整備を行ない、安全確保に努める。
- ・一人ひとりに合った食事形態・食べるペース・嚥下状態・食事姿勢等の把握、見直しを行う。日頃より、口腔内の清潔保持、口腔体操、誤嚥時の対策を習得し誤嚥予防に努める。

その他

- ・入居者様とご家族が、大切な時間を過ごす面会の時間が増えるように、居心地の良い落ち着ける雰囲気や環境づくりに努める。
- ・職員はご家族よりも先にあいさつすること、また積極的にコミュニケーションを図り、頼られる存在になるよう心掛ける。

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園わかば 桜ユニット
(平均介護度 3.8)

今年度の目標（入居者様）

- ・ユニット会議を月1回開催し、入居者様の状態を共有することで「その人らしさ」を尊重して支援を行う。
- ・日々の生活において入居者様同士、職員お互いが馴染みの関係になり平穏な生活を送れるよう努める。

今年度の目標（職員）

- ・認知症の理解を深め入居者様の安心・安全・安楽を提供する。
- ・精神疾患の方にも対応できるように症状の再確認し統一した対応をしていく。
- ・各自が自己研鑽し、新しい資格の取得を目指す。

行事

- ・わかば全体の行事以外にもユニットでの行事を月2回以上は継続していく。
- ・入居者様が今までしていた事「料理」や「物作り」を披露し活躍の機会を作っていくことで楽しみの時間・出来ることを増やす。

研修

- ・内部研修だけでなく外部研修にも参加できる機会を作る。
- ・1人ひとりが聞くだけでなく根拠に基づき内容を説明できるよう意欲的に参加する。

リスクマネジメント

- ・ヒヤリハットを活用しユニット会議の場等で話し合い、多角的な視点で「気づき」を増やしていく。それにより大きな事故を未然に防ぎ事故件数0を目指す。

その他

- ・居室担当としての自覚を持ち、毎月1人以上の24hシートを作成・更新を行いその方の過ごし方を伝えていく。
- ・表を作成し清掃含む環境整備の漏れを防ぎ清潔な環境を維持する。

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園わかば 楓ユニット
(平均介護度 3.8)

今年度の目標（入居者様）

- ・居室の整理整頓を週1回以上行う。
- ・身体状態の違う入居者様一人ひとりの生活に適した衣類環境を整える。
- ・水分補給に気を配り一日 1200cc 以上を目指す。

今年度の目標（職員）

- ・職員一人ひとり、1個以上の目標を掲げ、1年を通して目標が達成できる様に段取りをする。
- ・職員間の考え方や気づきを共有すべく1日1回は出勤者でミーティングを行い、情報共有を図る。

行事

- ・ユニット内イベントとして月に1回、季節感を感じていただけるイベントの実施を計画する。
- ・月1回、外出する機会を設け、入居者様が笑顔で楽しめる機会を提供する。

研修

- ・各職員が年1回以上外部研修に参加し、知識を向上させること、また研修報告をユニット会議内で行い、他職員へ拡散することとする。学ぶ意欲を応援する体制作りを行うためにシフト調整を行う。

リスクマネジメント

- ・事故検討委員会を中心に一ヶ月間で起きた、事故報告・ヒヤリハットに対し、月1回のユニット会議で必ず振り返りを実施し十分な検討をし、入居者様の安心安全を確保していく。
- ・生活向上委員会内の褥瘡対策委員を中心に対象者を決め、褥瘡ゼロを目指す。

その他

- ・ユニットで入居者様1人ひとりのアルバム作成を目指す。ご家族へ日々の様子を言葉だけではなく見える化を目標とする。
- ・24Hシートを作成し、作成後は月に1回見直し・変化があればさらに見直しを行い、常に最新の状態を保てるように努める。

令和2年度 事業計画書

今年度の目標

- 喫食者に合わせた美味しい食べやすく、バランスの良い食事提供をする。
また医療との連携を図り、低栄養状態を予防し、安心して召し上がっていただける食事を提供する。
- ①栄養管理の実施 ②行事食の実施
③衛生管理の徹底 ④他職種との連携
⑤人材定着・育成の取り組み

②行事食の実施

- 毎月誕生日食やセレクトメニュー、
喫茶店等のイベント食を実施
○四季を感じる食事の提供
7月：七夕・土用丑の日
9月：敬老の日
12月：冬至・クリスマス
1月：お正月・七草・鏡開き
3月：雛祭り・春分の日 等
○わかば祭り、忘年会等のイベント
ユニットレクへの参加

④他職種との連携

- サービス担当者会議・ユニット推進委員会等へ参加
○ユニットケアを推進し、他職種と連携した施設づくりを進め、家庭的な食事提供に近づけるようにする。
○入居者様にとってより細やかな支援となるような栄養ケアプラン作成
○週3回のミールラウンド実施

事業所名 むさしの園わかば 栄養課

①栄養管理の実施

「日本人の食事摂取基準 2020 年版」に基づき食事摂取基準量を算出

男性：75歳以上 21名

女性：65～74歳 2名、75歳以上 67名
(※2/28 現在利用者 90名)

熱量 蛋白質 脂質

1497Kcal 52.3g 48.8g

※食事摂取基準の改定により年齢

区分・熱量・脂質量等の変更あり。

また、ナトリウムの目標量が引き下げ
のため、減塩への取り組みも行う。

③衛生管理の徹底

大量調理衛生管理マニュアルの概念に基づいた食品の衛生管理法で食中毒対策を実施する。また厨房内は隨時アルコール・次亜塩素酸消毒を行い、感染症の防止に努める。
施設内で感染症が発生した場合は、マニュアルに従い感染の拡大を最小限に抑える。

⑤人材定着・育成の取り組み

- 調理・盛り付け等に対する意識強化
○厨房内の掲示物は新人職員にも見やすく分かりやすいものにし、作業効率を上げる。
○小まめな清掃や機器類の適切なメンテナンスを行い、安全な厨房を維持する。

令和2年度むさしの園わかば内部研修計画表

月	研修名	研修講師	予定日	時間
4月	プレゼン大会	法人職員	第3水	18:00～ 19:30
5月	理念、事業方針	施設長	第2水 第3月	17:30～ 18:30
6月	感染症・食中毒	医務 栄養課	第2水 第3月	17:30～ 18:30
7月	事故（浴室） 身体拘束	事故委員 相談員	第2水 第3月	17:30～ 18:30
8月	虐待・認知症	施設長	第2水 第3月	17:30～ 18:30
9月	看取り	介護主任	第2水 第3月	17:30～ 18:30
10月	褥瘡 ポジショニング	医務 副主任	第2水 第3月	17:30～ 18:30
11月	感染症	医務	第2水 第3月	17:30～ 18:30
12月	緊急時対応	外部講師	第2水 第3月	17:30～ 18:30
1月	ケアプラン 24Hシート	副主任	第2水 第3月	17:30～ 18:30
2月	虐待・事故 身体拘束	相談員	第2水 第3月	17:30～ 18:30
3月	プレゼン大会	法人職員	第3水	18:00～ 19:30

- ・わかば内部研修は 17:30～18:30 とする。（最長 18:30まで）
- ・ユニット推進 毎月第4木曜日 16:00～16:30
- ・リーダー会議 每月第4木曜日 16:30～17:30
- ・身体拘束事故検討会議 毎月第2金曜日 16:00～17:00
- ・ユニット会議 每月1回 時間帯はユニットによる
- ・その他各委員会会議 4月, 7月, 10月, 1月の木曜日 16:00～17:00

令和2年度 事業計画書

事業所名 ケアハウス

今年度の目標

- ・入居率100%を目指します
- ・利用者様一人ひとりに合わせた声掛け見守りを行い笑顔で生活ができる様、援助いたします
- ・利用者様の体調の変化に気づき、速やかにご家族等に連絡をし対応をします
- ・利用者様が活気ある生活が送れる様に行事・レクリエーション・クラブ活動を実施します
- ・体力維持を目的にリハビリロードを活用します

人材定着の取り組み

- ・利用者様の情報を共有します
- ・話しやすい環境を提供します
- ・研修に参加し、モチベーションを上げ仕事に活用します
- ・2ヶ月毎に上長と面接を行う機会を提供します

行事

- ・新年会・忘年会
- ・初詣
- ・節分・ひな祭り
- ・まぐろ解体ショー
- ・入間川七夕祭り
- ・フェスタ・敬老会
- ・外食会・買い物ツアー
- ・クラブ6種類

緊急時の対応

「ケアハウス緊急時マニュアル」にそって特別養護老人ホーム看護師、事務職員、日直者、宿直者に協力して対応します。
夜間はナースコール対応職員がケアハウス相談員に連絡し、相談員から家族に連絡をします

業務内容

- ・食事前・入浴時の安否確認
- ・食事の準備・配膳・下膳
- ・ラジオ体操の声掛け
- ・郵便物集配
- ・業務日誌・ケース記録
- ・共有場所の清掃・施錠
- ・夜勤者・宿直者へ申し送り
- ・見学者対応

担当者会議

食事

- ・高齢者の健康などを考慮した栄養士による献立で、バランスのよい食事を提供します
- ・年2回、個別面談を行います
- ・朝食 7時30分
- ・昼食 12時
- ・おやつ 14時40分
- ・夕食 18時00分

地域交流

- ・ボランティアと交流（傾聴・詩吟・将棋）
- ・わかばカフェ参加
- ・保育園児と交流会
- ・地域の方へケアハウス公開（見学）
- ・移動販売
- ・特養入居者様と交流（映画鑑賞）

研修・会議

- ・内部研修（毎月1回）
- ・外部研修
- ・ケアハウス会議（毎月1回）
- ・事故対策委員会/身体拘束適正化検討委員会（年4回）
- ・むさしの園感染症対策委員会（月1回）

令和2年度 事業計画書

事業所名 デイサービスセンター

今年度の目標

- ① 利用者様の笑顔を引き出す為に最大限の努力をします。
- ② 安全に気持ちよく入浴していただきます。
- ③ 自分の親が利用したいデイサービスを求めてサービスを提供してまいります。
- ④ 介護保険の理解・自立支援に向け支援してまいります。
- ⑤ リハビリロードをより多くの方に使用していただきます。
- ⑥ 月間延べ 1000 人の利用を目指します。

人材定着の取り組み

- ① 職員面談の実施や新人職員担当者を配置し風通しのよい職場を作ります。
- ② 保育園と連携を図り、お子さんを持つ職員の受け入れを積極的に行ってまいります。
- ③ 業務の効率化を目指し年間 3 件以上の業務改善書の提出を目指します。
- ④ 自己研磨ができるよう外部研修に参加しやすい環境をつくり、フィードバックする環境を作ります。

行事

リハビリロードを活用し効果的な機能訓練を取り入れた内容を検討し利用者様が楽しみながら自立支援、生活意欲を引き出すイベントを計画いたします。

※行事計画別紙参照

研修

在宅介護支援センターと合同で研修会を実施します。在宅内部研修に参加が難しい職員は特養内部研修へ参加し、他部署の連携、知識、技術の習得に努めます。

※在宅サービス合同内部研修計画表参照

リスクマネージメント

日々の申し送り、デイサービス会議、ドライバー会議にて事故事例検討、危険予測研修を行ないます。また、必要に応じてマニュアルの見直しを行い日々のリスクマネージメントに努めます。

委員会活動

樂リハ…理学療法士を中心としリハビリロードでの運動の実施や、家屋評価を実施
レク…季節のレク・イベント企画
誕生日…誕生日会開催
脳トレ…認知症の予防と進行防止
広報…広報誌作成・ブログ更新
美化…デイサービス内整理整頓
事故対策…事故事例検討

令和2年度在宅サービス合同内部研修計画表

月	研修名	研修講師	予定日	時間	司会・書記
4月	接遇研修	神津・猪原	第3木	18:00～ 19:00	富士見
5月	認知症	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	在支
6月	プライバシー SNS	須田・高橋	第3木	18:00～ 19:00	在支
7月	事故発生緊急対応	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	デイ入曾
8月	虐待・倫理	田村・齋藤	第3木	18:00～ 19:00	ヘルパー
9月	非常災害	室岡施設長	第3木	18:00～ 19:00	デイ入曾
10月	ポジショニング	外部講師	第3水	18:00～ 19:00	デイ入曾
11月	感染症対策	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	在支
12月	嚥下機能	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	入曾
1月	地域福祉	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	大野(沙)
2月	レクレーション	道下・岩戸・西山	第3木	18:00～ 19:00	入曾
3月	プレゼン大会・法人理念	法人職員	第3水	18:00～ 19:00	特養

令和2年年度デイサービス年間行事予定

	食	季節	制作
4月	桜餅	お花見	梅雨
5月	ランチ会	ハイキング	
6月	ミステリー	運動会	夏
7月	流しそうめん	夏祭り	
8月	ハンバーガー	アメリカンデー	秋
9月	ランチ会	敬老会	ハロウイン
10月	かぼちゃ	ハロウイン	クリスマス
11月	ミステリー	作品展	干支
12月	ケーキ	Xmas・忘年会	冬
1月	ぜんざい	初詣	
2月	ミステリー	節分	春
3月	ミステリー	雛祭	

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園デイサービスセンター富士見

今年度の目標（チーム）

- ・利用者様の心身機能の維持・向上
楽しく参加できるリハビリプログラムとレクリエーションを提供します。
- ・認知症ケア「笑トレ」
「シナプソロジー」等を活用し、職員も楽しみながら、「笑う」ことを目標にした認知症ケアに取り組みます。
- ・月の平均延べ人数 1000人

人材定着の取り組み

- ・新人教育
業務マニュアルとチェックリストを活用し、担当職員（介護リーダー）を中心に、細やかな指導を実践します。
- ・チームワーク
コミュニケーションを大切にし、風通しの良い職場環境を整えます。
- ・離職率 10%未満を目指します。

行事

- 4月 お花見散歩 5月 創立記念イベント
- 6月 映画鑑賞 7月 七夕まつり
- 8月 夏祭り 9月 敬老会
- 10月 秋の大運動会
- 11月 手作り品フリーマーケット
- 12月 クリスマス会 紅白歌合戦
- 1月 お正月イベント「書初め」
- 2月 節分ゲーム 3月 ひな祭りイベント

研修

- ・在宅サービス部門と共同内部研修
毎月第3木曜日 18時～19時
- ・デイサービス富士見独自内部研修
毎月第4金曜日 18時～19時
- *内容*
「接遇マナー」「個人情報」「感染症対策」「リスクマネージメント」等
- ・狭山市協議会 外部研修「介護技術」

リスクマネジメント

- ・「ひやりはっと・事故報告書」の内容を多種職で検討し、全職員への周知を図り、再発予防に努めます。
- ・クレームが更なるクレームとならないよう真摯に対応し、内容の分析、再発防止に努めます。
- ・「個人情報の取り扱いについて」の研修を実施し、情報漏洩防止に努めます。

その他の活動

- ・プロジェクトチーム
介護職員と看護師が各チームに所属し、利用者様に喜ばれる質の高いサービスの提供を目指します。
- ・デイサービス会議 月1回
予定確認、イベント企画、ケースカンファレンス等情報共有を行います。
- ・地域ケア会議・評価会議 2～3回/年

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園在宅介護支援センター

今年度の目標件数

- ①総合事業対象者担当件数：月20件
- ②新規要介護件数：年間60件
- ③要介護担当件数：月平均200件

①は地域包括支援センターと相談の上、担当します。

基本方針

- ◆至福の会基本理念である「関わる全ての人を幸福にすること」を柱とし、地域福祉に関する総合相談窓口としての役割、機能を果たします。
- ◆可能な限り自宅で自立した生活を送られるよう、本人のニーズに対して、必要な社会資源やサービスを取り入れたケアプランを作成します。
- ◆支援者家族にも障がいや難病を抱えながら介護している方も増えており、家族支援もケアマネジャーの役割が色濃くなっていることから、必要な機関との関わりを強めていきます。

研修・会議

◆外部研修

相談援助技術や、地域福祉等、各団体が行なう研修へ積極的に参加し、知識と技術を学びます。習得した技術や情報を受け取ることで共有し、それぞれのスキルアップに活かします。

(お茶香るカンファレンス隔月1回)

◆内部研修

在宅部門合同内部研修

◆会議

水野日常生活圏域会議

偶数月第4金曜日

自立支援型地域ケア会議

(選出者のみ参加)

支援センター会議

毎月1回

ケースカンファレンス

毎週1回

◆介護保険サービス事業者協議会

定例会参加

◆コミュニティサロン手協議会定例会

年1回

*現状の相談援助技術に満足せず、常に自己研鑽に努めます。

地域交流

◆ふれあいの会

・6月と11月 年2回開催。

《目的》

- ・地域の高齢者の実態把握。
- ・福祉講座・相談による各種保健及び福祉サービスの情報提供。
- ・閉じこもり予防。地域住民の交流の場の提供。

◆わかばカフェ

・毎月第2火曜日 14時～16時

《目的》

- ・認知症の人とその家族、地域住民が専門職員と情報共有し、理解し合える場となる。
- (認知症介護に限定しない。)
- ・地域の様々な福祉の垣根を越えて情報交換できる場所にする。

その他

◆社会福祉士実習生の受け入れ

- ・養成校からの依頼に応じて、実習生の受け入れに対応し、カリキュラムに沿って相談援助技術の習得に向けて指導します。

令和2年度在宅サービス合同内部研修計画表

月	研修名	研修講師	予定日	時間	司会・書記
4月	接遇研修	神津・猪原	第3木	18:00～ 19:00	富士見
5月	認知症	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	在支
6月	プライバシー SNS	須田・高橋	第3木	18:00～ 19:00	在支
7月	事故発生緊急対応	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	デイ入曾
8月	虐待・倫理	田村・齋藤	第3木	18:00～ 19:00	ヘルパー
9月	非常災害	室岡施設長	第3木	18:00～ 19:00	デイ入曾
10月	ポジショニング	外部講師	第3水	18:00～ 19:00	デイ入曾
11月	感染症対策	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	在支
12月	嚥下機能	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	入曾
1月	地域福祉	外部講師	第3木	18:00～ 19:00	大野（沙）
2月	レクリエーション	道下・岩戸・西山	第3木	18:00～ 19:00	入曾
3月	プレゼン大会・法人理念	法人職員	第3水	18:00～ 19:00	特養

令和2年度 事業計画書

事業所名 むさしの園ホームヘルプサービス

基本方針

- ☆至福の会の理念である「関わる全ての人を幸福にすること」を目的とし「自分が心から利用したい」サービスを提供します。
- ☆介護を必要とする高齢者が「生活者」として自立した立場を保ち、その人らしい生き方が出来るように援助します。

対象となる方

- [介護保険制度]
 - ・65歳以上で要介護状態と認定された方
 - ・40歳以上65歳未満で、加齢に伴う特定疾病によって要介護状態と認定された方
- [狭山市介護予防・日常生活支援総合事業制度]
 - ・要支援状態と認定された方

サービス提供の基本視点

- ☆利用者様が自立的に生活できるよう支援します。
- ☆利用者様の自己決定を支援します。
- ☆利用者様の精神的・身体的な変化に気付き、利用者様に合わせた支援が出来るよう努めます。
- ☆援助者として、専門的な知識の習得と技術の向上を図り、成長する努力を行います。

サービス種類・内容

- [身体介護]
 - ・利用者様の身体に直接接觸するサービス提供
(排泄介助・入浴介助等)
 - [生活援助]
 - ・掃除、洗濯、調理などが困難な方へのサービス提供
(調理・買い物・洗濯・振込み・ごみ出し等)

サービス目標

- ☆チームケアを重視し、一人の力で何でも行うのではなく、皆で力を合わせて最良のサービスを提供します。
- ☆ヘルパー全員で利用者様の情報共有を行い、同じサービスの提供が出来るようにします。
- ☆利用者様に「笑顔と元気」をお届けします。

目標

- [事業所目標]
 - ☆狭山市介護予防・日常生活支援総合事業に対応できるヘルパーの養成講座を開催し、育成を行っていきます。
- [目標利用者数]
 - 登録者数：60名
 - 月間利用者数：50名

ヘルパー会議計画表

毎月第4金曜日（18：00～19：30）開催予定

月	内 容	月 日
4月	ケアカンファレンス 緊急時の対応について	4/24
5月	ケアカンファレンス ヘルパーの仕事範囲はどこまで？（介護保険について）	5/22
6月	ケアカンファレンス 熱中症について（水分補給の大切さ）	6/26
7月	ケアカンファレンス 調理実習	7/31
8月	ケアカンファレンス リスクマネジメント	8/28
9月	ケアカンファレンス 認知症について	9/25
10月	ケアカンファレンス 記録はなぜ必要ですか？	10/23
11月	ケアカンファレンス 感染症（ノロウイルス）	11/27
12月	ケアカンファレンス 感染症（インフルエンザ）	12/25
1月	ケアカンファレンス 高齢者虐待	1/22
2月	ケアカンファレンス 病気を学ぶ（パーキンソン病等）	2/26
3月	ケアカンファレンス 1年の振り返り	3/26

部署目標	【1】採用：介護職を中心に入員補充して充足を図る 介護職：40人（内新卒6人）、保育：2人（内新卒2人）											
	【2】人材定着支援：働きやすい環境づくり											
	【3】離職防止：退職意向者へのアプローチ											

行動目標	4月～6月			7月～9月			10月～12月			1月～3月			合計	
	学校訪問	15	15	10	10	0	10	10	10	0	5	5	10	
合同説明会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
中途採用数	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34
新卒採用数	0	0	0	0	0	1	2	2	2	1	0	0	0	8
年間計画	4月～6月			7月～9月			10月～12月			1月～3月			合計	
入職者面談														
既存職員面談														
人材定着支援														

行動目標**【採用目標】**

1. 学校訪問：新卒採用に向けて定期的に訪問をする。
2. 合同説明会参加：ハローワーク、社協、労働局、ユメックス等の主催イベントに参加する。
3. 法人ホームページ：検索数が増加するよう見直しし、求人状況を連動させて最新の状況を保持する。
4. 採用活動管理：学校訪問、説明会参加など行動を予実管理し効果が高いものを分析する。
5. 採用活動費用管理：採用にかかる費用を集計して予算管理をする。予算は前年度同様6,000,000円。
→ 令和元年度 予算6,000,000円 実績 5,488,129円（紹介料は別途2,540,530円）

【定着支援目標】

1. 新卒フォローアップ：1・3・6・12か月で面談及び研修を実施する。
2. 中途入社職員面談：1・6か月で入職後に面談し悩みや不安点を抽出し施設長等と共有する。
3. 意見箱：意見箱を活用し職員が意見を投書しやすいようにする。
4. 職場環境整備：働き方改革に合わせて職場環境や福利厚生を整える。

【離職防止目標】

1. 職員面談：状況に応じて職員面談を実施して退職を未然に防ぐ。
2. 施設長と情報共有：配置転換や離職理由から防止できる案はないか共有する。

【その他】

1. 常に近隣他事業所の市場調査をし、求人内容や人の流れの情報収集をする。

令和2年度 事業計画書

生活困窮者に対する相談支援事業

今年度の目標

- ・相談開始から終結まで3か月以内を目標にします。
- ・6か月に一回行われる狭山市内セーフティ事業者連絡会に参加します。
- ・埼玉県社協への請求はその月に完了するよう事務を行います。

担当相談員の体制

- ・相談員は、ケアハウス施設長、サービス推進課、むさしの園特養相談員の3名体制で相談にあたっていきます。

支援方法について

狭山市の安心セーフティネット事業は、生活困窮者自立支援機関からの相談がほとんどとなっています。今後も相談元と連携し、本人の自宅に出向き生活状況の聞き取り、実態調査を行います。調査後、利用可能な制度や機関がないか検討し、どこにもつなげられないまたは利用できる制度がない場合に経済的支援を行っています。おおむね3か月の期間で本人の自立への支援を行っていきます。

人材育成について

- ・新人相談員は、安心セーフティ事業相談員研修や、ソーシャルワーク研修を中心に受講します。
- ・中堅相談員は、障害者支援、就労支援などの専門知識の習得に関する外部研修に参加します。
- ・支援する上で地域の現状の理解や福祉活動者との協力が必要になります。相談員は地域の交流の場に積極的に参加します。

目 標	【1】入園児を7月までに14名（稼働率74%）を達成する。											
	【2】保育の質の向上：マニュアルの読み合わせと再編成を行う。											
	【3】離職防止：常勤・非常勤に対する面談の実施											

令和2年度の入園児目標

定期的	クラス	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	0	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	1	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	2	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	12	13	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14
	稼働率	63%	68%	68%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	74%
	一時預かり 利用可能数	7	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5

行動目標

【入園児目標】
1.7月までに14名（稼働率74%）の達成。
一時預かり保育の利用希望者が5名いるので、その人数を除いた14名を今年の受け入れ最大人数とする。
ただし、一時預かりの人数を減らせるようであればその分の園児を受け入れる。
2. 従業員枠の活用
地域枠の最大受け入れ人数が今年は9名ですでに7名在籍している。残りの2人分は地域枠の入園を中止し、3名分は従業員枠にできるように残しておく。ただし7月以降埋まらないようであれば地域枠を受け入れる。
【保育の質の向上】
1. 現在園で作成したマニュアルの読み合わせを行い、ひまわり保育園の対応を統一していく。
2. マニュアルが設立当時に作成したものなので、現在の運営状況に合わせた対応ができるよう常に見直しを行っていく。
3.毎月内部研修を開催する。
4.外部研修に参加できるよう研修の情報を共有し、勤務調整など行っていく。
【離職防止目標】
1. 常勤職員の面談を2か月に1回行う。
2. 職員数が多く情報共有がうまくいかないところがある。正職員会議を開いて園の運営方針を統一していくと共に、ホワイトボードなどを活用しコミュニケーションを図れるようにする。

部署目標	・園全体の稼働を年間 平均93%（弾力運営含む） ・一時預かり事業を年間利用者 延べ900名を目標とする											

運営目標	4月～6月			7月～9月			10月～12月			1月～3月			平均
通常保育稼働	85%	90%	90%	92%	92%	92%	95%	95%	95%	95%	95%	95%	93%
一時預かり事業	60	60	60	80	80	80	100	100	100	100	100	100	85
年間計画													
外部授業の導入													
季節行事	親子遠足			敬老会			運動会、クリスマス会			お正月、卒園式			
研修		虐待防止		熱中症予防			感染症予防			服薬研修			
年間予定	※ 別紙 年間スケジュール参照												

行動目標

【保育目標】

園行事、カリキュラムの充実を図る

通常保育は弾力運営を含め平均93%稼働を目指し、一時預かり事業において年間900を達成する

共育の実践

【行動目標】

- ・外部授業（英語、体操等）の導入を検討、月1回正課での導入と保護者のニーズによって
課外授業を導入。年度内導入を目指す。

- ・園行事を充実させるため、行事係の役割分担を明確にする

- ・全クラスオーブンに伴い、園組織と役職の見直しを図る

- ・キャリアパス研修をリーダー職以上全員受講を目標とする。

リーダー職の受講が終了した時点で、リーダー候補となる職員の育成を視野に入れた受講を進める

- ・新人職員の研修機会を増やし年間での計画的な研修を組む

- ・共育を実践するにあたり、保護者の参加できる行事の開催

保護者に保育に関する知識を得る機会を子育て支援の観点から保護者参加型の以下の研修を実施

①虐待防止研修

②感染予防研修

③熱中症対策研修

④服薬に関する研修

むさしの森保育園 2020年 年間スケジュール表

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 水 1 金	1 金 2 土	1 木 2 火	1 木 2 火	1 土 2 日	1 火 2 水	1 水 2 金	1 火 2 木	1 火 2 水	1 金 2 土	1 月 2 火	1 月 2 火
2 木 3 金	2 土 3 日	3 金 4 木	3 水 4 土	3 木 4 火	3 木 4 金	3 土 4 水	3 木 4 水	3 木 4 金	3 木 4 木	3 水 4 木	3 水 4 木
3 金 4 土	3 日 4 木	4 土 5 金	4 土 5 木								
4 土 5 土	4 土 5 土	5 土 6 土	5 土 6 土	5 土 6 土	5 土 6 土	6 日 7 日	6 日 7 日	6 日 7 日	6 日 7 日	6 土 7 日	6 土 7 日
5 土 6 土	5 土 6 土	6 土 7 土	6 土 7 土	6 土 7 土	6 土 7 土	7 水 8 水	7 水 8 水	7 水 8 水	7 水 8 水	7 日 8 日	7 日 8 日
6 土 7 土	6 土 7 土	7 水 8 水	7 水 8 水	7 水 8 水	7 水 8 水	8 水 9 水	8 水 9 水	8 水 9 水	8 水 9 水	8 月 9 月	8 月 9 月
7 土 8 土	7 土 8 土	8 水 9 水	8 水 9 水	8 水 9 水	8 水 9 水	9 水 10 水	9 水 10 水	9 水 10 水	9 水 10 水	10 月 11 月	10 月 11 月
8 土 9 土	8 土 9 土	9 水 10 水	9 水 10 水	9 水 10 水	9 水 10 水	10 水 11 水	10 水 11 水	10 水 11 水	10 水 11 水	10 月 11 月	10 月 11 月
9 土 10 土	9 土 10 土	10 水 11 水	10 水 11 水	10 水 11 水	10 水 11 水	11 日 12 日	11 日 12 日	11 日 12 日	11 日 12 日	11 月 12 月	11 月 12 月
10 土 11 土	10 土 11 土	11 水 12 水	11 水 12 水	11 水 12 水	11 水 12 水	12 日 13 日	12 日 13 日	12 日 13 日	12 日 13 日	12 月 13 月	12 月 13 月
11 土 12 日	11 土 12 日	12 水 13 水	12 水 13 水	12 水 13 水	12 水 13 水	13 日 14 日	13 日 14 日	13 日 14 日	13 日 14 日	13 月 14 月	13 月 14 月
12 土 13 日	12 土 13 日	13 水 14 水	13 水 14 水	13 水 14 水	13 水 14 水	14 日 15 日	14 日 15 日	14 日 15 日	14 日 15 日	14 月 15 月	14 月 15 月
13 土 14 日	13 土 14 日	14 水 15 水	14 水 15 水	14 水 15 水	14 水 15 水	15 日 16 日	15 日 16 日	15 日 16 日	15 日 16 日	15 月 16 月	15 月 16 月
14 土 15 日	14 土 15 日	15 水 16 水	15 水 16 水	15 水 16 水	15 水 16 水	16 日 17 日	16 日 17 日	16 日 17 日	16 日 17 日	16 月 17 月	16 月 17 月
15 土 16 日	15 土 16 日	16 水 17 水	16 水 17 水	16 水 17 水	16 水 17 水	17 日 18 日	17 日 18 日	17 日 18 日	17 日 18 日	17 月 18 月	17 月 18 月
16 土 17 日	16 土 17 日	17 水 18 水	17 水 18 水	17 水 18 水	17 水 18 水	18 日 19 日	18 日 19 日	18 日 19 日	18 日 19 日	18 月 19 月	18 月 19 月
17 土 18 日	17 土 18 日	18 水 19 水	18 水 19 水	18 水 19 水	18 水 19 水	19 日 20 日	19 日 20 日	19 日 20 日	19 日 20 日	19 月 20 月	19 月 20 月
18 土 19 日	18 土 19 日	19 水 20 水	19 水 20 水	19 水 20 水	19 水 20 水	20 日 21 日	20 日 21 日	20 日 21 日	20 日 21 日	20 月 21 月	20 月 21 月
19 土 20 日	19 土 20 日	20 水 21 水	20 水 21 水	20 水 21 水	20 水 21 水	21 日 22 日	21 日 22 日	21 日 22 日	21 日 22 日	21 月 22 月	21 月 22 月
20 土 21 日	20 土 21 日	21 水 22 水	21 水 22 水	21 水 22 水	21 水 22 水	22 日 23 日	22 日 23 日	22 日 23 日	22 日 23 日	22 月 23 月	22 月 23 月
21 土 22 日	21 土 22 日	22 水 23 水	22 水 23 水	22 水 23 水	22 水 23 水	23 日 24 日	23 日 24 日	23 日 24 日	23 日 24 日	23 月 24 月	23 月 24 月
22 土 23 日	22 土 23 日	23 水 24 水	23 水 24 水	23 水 24 水	23 水 24 水	24 日 25 日	24 日 25 日	24 日 25 日	24 日 25 日	24 月 25 月	24 月 25 月
23 土 24 日	23 土 24 日	24 水 25 水	24 水 25 水	24 水 25 水	24 水 25 水	25 日 26 日	25 日 26 日	25 日 26 日	25 日 26 日	25 月 26 月	25 月 26 月
24 土 25 日	24 土 25 日	25 水 26 水	25 水 26 水	25 水 26 水	25 水 26 水	26 日 27 日	26 日 27 日	26 日 27 日	26 日 27 日	26 月 27 月	26 月 27 月
25 土 26 日	25 土 26 日	26 水 27 水	26 水 27 水	26 水 27 水	26 水 27 水	27 日 28 日	27 日 28 日	27 日 28 日	27 日 28 日	27 月 28 月	27 月 28 月
26 土 27 日	26 土 27 日	27 水 28 水	27 水 28 水	27 水 28 水	27 水 28 水	28 日 29 日	28 日 29 日	28 日 29 日	28 日 29 日	28 月 29 月	28 月 29 月
27 土 28 日	27 土 28 日	28 水 29 水	28 水 29 水	28 水 29 水	28 水 29 水	29 日 30 日	29 日 30 日	29 日 30 日	29 日 30 日	29 月 30 月	29 月 30 月
28 土 29 日	28 土 29 日	29 水 30 水	29 水 30 水	29 水 30 水	29 水 30 水	30 日 31 日	30 日 31 日	30 日 31 日	30 日 31 日	30 月 31 月	30 月 31 月
29 土 30 日	29 土 30 日	30 水 31 日	30 水 31 日	30 水 31 日	30 水 31 日	31 日 31 日	31 日 31 日	31 日 31 日	31 日 31 日	31 月 31 月	31 月 31 月

※園の運営上、行事日程の変更等がついた場合は事前にご連絡いたします。